

## 定期テストを受けるにあたっての注意（生徒用）

- 1 座席は廊下側から「出席番号順」（男女混合）に並びます。
- 2 机の上に鉛筆や消しゴムなどテストに必要なものを出します。  
机の中を空にします。（予備の鉛筆や消しゴム、シャーペンの芯などの必要なものや配られた問題用紙はよい）  
筆箱や教科書、ノートなど、すべてカバンにしまい、カバンは後ろのロッカーの上に置きます。  
※ 原則として下じきは使用できません。（机がでこぼこしているときは監督の先生に相談する）
- 3 テスト開始5分前（予鈴）には自分の座席に着きます。  
※ トイレなどは必ず休み時間に済ませておくこと。
- 4 監督の先生が入室したら、号令をかけ、あいさつをし、注意事項などを聞きます。
- 5 監督の先生が問題用紙や解答用紙を配り始めたら、一切の私語は禁止です。  
始まりのチャイムが鳴るまで、鉛筆などを持たず、前を向いて静かに待ちます。
- 6 始まりのチャイムが鳴ったら、はじめに解答用紙に出席番号、氏名をはっきり書きます。
- 7 答えは「濃く、はっきり、ていねいに」書きます。
- 8 筆記用具や解答用紙などを落としたり、気分が悪くなったり、トイレに行きたくなくなったりしたときは、すぐに手を挙げ、テスト監督の先生に知らせ、指示に従います。
- 9 気分が悪くて保健室に行くとき、トイレに行くときは、解答用紙を裏返しにするなどして、他の人が見られないようにしてから、静かに教室を出ます。  
教室に戻るときは、静かに教室に入り、引き続きテストを受けます。
- 10 テスト中に物を貸し借りするのは禁止です。
- 11 テスト中に人から疑われるような行為は絶対にしないこと。（見ない、見せない）
- 12 終わりのチャイムが鳴ったら、書いている途中で必ずすぐに筆記用具を置きます。
- 13 最後列の人は解答用紙を出席番号順に集め、監督の先生に渡します。
- 14 監督の先生が解答用紙の確認を終えるまでは着席したまま静かに待ちます。
- 15 監督の先生の確認が終わったら、号令をかけ、あいさつをし、テストを終えます。
- 16 問題用紙は大切に保管し、テストが返される授業のときに持ってきてください。
- 17 不正行為があった場合は、得点は0点とします。